コミュニケーション概論シラバス

（専攻科理療科２年次に履修）

【授業目標】

　・「聞き方」「話し方」についての演習を通して、自分のコミュニケーションを客観視し、施術者としてのコミュニケーション能力の向上を図る態度を養う。

　・演習を通して、医療面接における心理的安全性の形成を目指す。

【授業の概容】

　各単元における「聞き方」「話し方」についての演習を通して、医療現場でのコミュニケーションを系統的に学ぶことで、医療面接における心理的安全性の形成に必要な資質・能力を身に付ける。

◇使用教科書（出版社）：「コミュニケーション概論　―医療面接を目指して―（改訂版）」

（岡山ライトハウス）

◇総時間：35時間（１単位）

◇学習内容

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 月 | 単元・題材名 | 備考 |
| ４ | 第１章コミュニケーション概論 | 専攻科保健理療科で一度履修しているため、説明の時間をできるだけ省き、演習中心の学習を進める。 |
| ５ |
| ６ | 第２章　聞き方 |
| ７ |
| ９ | 第３章　話し方  第１節～第４節 |
| １０ |
| １１ | 第３章　話し方  第５節～第６節 |
| １２ |
| １ | 第４章　臨床でのコミュニケーション |
| ２ |
| ３ |